

きぬた



2023年6月1日
社会福祉法人多摩福祉会 砧保育園
世田谷区祖師谷4-3-17
03-3483-1950

しつれーしまーす しつれーしまーす しつれーしまーすって

いったのに くもさん どいてくれへん

ちいさいなかま (7月号より)

* 元祖「〇〇活」！？ *

「〇〇活」という言葉が世の中に溢れている今日この頃。何かしらの「〇〇活」をされている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。待機児童が社会問題となった以降「保活」という言葉もよく聞こえてくるようになり、皆さんも大変ご苦労されたことと思います。ご縁があって砧保育園に入園していただけたこと、本当に嬉しいです。

さて、実は子どもたちも「〇〇活」をしているのをご存知でしょうか？目の前に保護者の皆さんがいらっしゃれば、クイズ形式で色々を出していただき当てっこしたいところですが…。正解は「生活」です。「なんだ、そんな当たり前のことか」と思われた方もいらっしゃるかと思いますが、最近の「〇〇活」に当てはめて考えてみると、なかなか深い言葉だと感じます。ズバリ「生きるための活動」と言えるのです。子どもたちは毎日五感をフルに使って、文字通り「生きるための活動」を行っているのです。もちろん大人も毎日がんばって働いたり病と闘ったり、誰かを支えたりと日々人生と向き合いながら生きています。子どもたちも同じように、自分の（まだまだ小さい）世界の中で思い切り喜んだり怒ったり泣いたり笑ったりしながら、目一杯の「生命」を表現しながら過ごしています。

毎日保護者の方と離れて、職員や友達と遊んだり喧嘩したり着替えたりトイレに行ったりご飯を食べたりお昼寝をしたり絵本を読んだり落ち込んだり寂しくなったり甘えたり元気になったり話をしたり暑がったり寒がったり新しい物事に会ったり感動したり共感し合ったり…。ただの平凡な一日の中でも、涙と鼻水を垂らしながらがんばって生きている。私達はそれらを子どもたちが安心して当たり前でできる「豊かな生活」を保障したいと考えています。

お伝えしたいことは、子どもたちにとっては何か特別なことをしなくても日常「生活」の中で毎日大いに学び続けているということです。近年注目されるようになった、「非認知能力」は私達からしたら今更？ということで、日々の中で当たり前で大切にしてきたことがようやく脚光を浴びたという感覚です。「これをしたからこういう力がつく」というものでもなく、24時間の生活の中で様々な体験を通して、人間として総合的に育っていくのだと思います。そして一人ひとりが自分らしく豊かに生きていけるように、共に生きていきたいと願っています。

また、大人は子どもを育てるだけでなく、大人もまた子どもから育てられる存在です。異年齢保育の大きなテーマでもある「育ちあう」ということが、子ども同士だけでなく大人と子どもの関係でもあります。ある意味それもまた異年齢保育と言えるのかもしれませんが。そして、子どもたちから学んだことを共有しながら、子どもを真ん中にして保護者の皆さんとも育ちあう関係でありたいと考えています。

<6月の予定>※状況により変更あり。

- 1日(木) プール開き
- 6日(火) きぬたん(赤ちゃん広場)
- 8日(木) 歯科検診・歯の学習会
- 9日(金) 造形
- 14日(水) 異文化交流
- 15日(木) 避難訓練
にじのおうち懇談会
- 20日(火) 1・2歳児面談(～7月7日)
- 22日(木) 誕生会 お泊り懇談会
- 23日(金) わらべうた(乳児・幼児)
造形
- 27日(火) わらべうた(乳児・地域)
- 28日(水) きぬたん(水遊び)
- 29日(木) きぬたん(モグモグ離乳食)

<7月の予定>※状況により変更あり。

- 6日(木) きぬたん(水遊び)
- 11日(火) きぬたん(赤ちゃん広場)
- 12日(水) 夕涼み会 異文化交流
- 13日(木) 誕生会
- 19日(水) 地域学習会(木のおもちゃ)
- 20日(木) 避難訓練



本日はプール開きでした！

近年地球温暖化の影響からか、この時期でも暑い日が続いています。それに伴い、幼児クラスは夏の活動を例年より前倒しにし、早めにシャワーや水遊びを始めて水の刺激になれておいて、6月1日からプール開きをしようという計画にしました！

そして今日がいよいよプール開きということで、幼児はホールに集まって職員からプールでの約束等について伝えました。いつもはそれぞれ好きに遊んでいる子どもたちも、楽しみにしていたプールのこととなれば、グ～っと集中して話を聞いている姿がありました。これにはたまたま来ていた園見学の方も「すごいですね～！」と感動されていましたよ！いざプールに入ると大喜びで水を掛け合ったりして楽しんでいました！

猛暑が続く、熱中症対策でプールは行わないという園も増えていると聞きますが、砧保育園としては環境を整えて体調管理をしっかりする中で保障していきたいと考えていますので、ご理解の程どうぞよろしくお願いいたします！

おうちの垣根を越えて交流しています！

コロナ禍で思うようにできていなかった、おうち(クラス)を越えた交流を積極的に行っています！乳児クラス同士や幼児クラス同士で行き来することはもちろん、乳児クラスと幼児クラスでも行き来していますよ！

というのも、コロナ前は「異年齢交流」として乳児と幼児で日常的に行き来し合い、一緒に遊ぶはもちろん、一緒にご飯を食べたり一緒にお昼寝をしたりと、きょうだい関係のお子さん中心に交流を行っていた経過がありました。そうすることで、きょうだいのお子さんが安心して過ごせたり、小さい子のお世話ができて嬉しかったり自信になったり、大きい子の遊びからたっぷり刺激を受けたりと、3、4、5歳児の異年齢の枠を超えた「育ちあい」が見られるようになるのです。

職員としてはその実践を積み重ねてきていたので、ようやく本格的に再開できる！と喜びがあります。その中で子どもたちの姿を職員間で共有するのはもちろん、保護者の皆さんとも共有して良さを実感していただきたいと考えています！